学校番号	1004

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語探究Ⅰ	3	2	・啓林館出版「Vision Quest Advanced」 ・啓林館出版「Vision Quest 総合英語 Ultimate」 ・啓林館出版「Vision Quest New English Grammar 47」 ・啓林館出版「Vision Quest New English Grammar 47 WORKBOOK」 ・美誠社出版「ALL EARS BASIC」

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・自分の意見を正しく伝えるための文法や表現を学び、大学入試やその先の社会で役に立つ英語を身につける。
・学習する文法と表現が言語活動とリンクしている構成となっており、具体的な場面や状況の中で自己表現する活動を通して文法力や表現力の育成を図る。
・プレゼンテーション、ディベート、論理的なライティングなどの高度な活動を通して文法の定着を図る。
・翻訳機能など使わず、単語帳を使用し、英語の文の構成を学び、２・３文の長さの英文を作成できるようにする。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・教科書付属の CD を使い、オーバーラッピングやシャドーイングなどを通して文の構成を理解し、文法を学び、各レッスンの概要をとらえることができる。	・簡単な英文を、進出単語や文法項目などを学びながら意味のまとまりを意識し、概要や要点をつかみながら読むことができる。	・ペアを組み、身近な話題について、自分の考えや学んだ情報を伝え合い、相手の発話に適切に反応することができる。	・英語のリズムやイントネーション、発音、話す速度や声の大きさなど注意しながら自分の意見や感想を伝えることができる。	・教科書の内容を理解し、自分の意見や感想を学んだ語句や文法を使い、２・３文程度の英文で書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	Function や Example Bank で使用されている表現を正しく運用できる。 英語のリズムやイントネーション、発音、話す速度や声の大きさなどをオーバーラッピングやシャドーイングなどの活動を通して身につけることができる。	会話や発表などの活動を通して基本的技能を身につけ、自分の意見を相手に伝える発信力がある。 伝えたい内容が十分に整理され、まとまっているか、相手に伝わるように工夫されている。	教科書で使用されている表現・内容を十分に理解し、聞き手の知識や理解度を考慮しながら、相手に伝わるように伝達方法を工夫して表現ができる。 発表原稿等の語彙や表現方法、論理展開における工夫がされているか。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1学期	Lesson 11 比較 Lesson 12 仮定法	聞くこと	a: 比較や仮定法の基本的な理解をもとに、社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について話された内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 比較や仮定法の意味や働きなどの理解をもとに、英文の内容を読み取ることができる。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 比較や仮定法などを用いた表現を理解している。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 比較や仮定法を用いて、自分の考えやその理由などを論理的に書く技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、簡単な文や語句に比較や仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書くことができる。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、簡単な文や語句に比較や仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと （やり取り）	a. 社会性のある内容について自分の意見が言える。 b. 社会性のある内容について論理的な意見が言える。 c. 社会性のある内容について、わかりやすく発表しようとしている。	ペアワーク 教員とやりとり
	中間考査			
		聞くこと	a: 意図や提案、勧誘を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）

	Lesson 13 否定 Lesson 14 協調・倒置	読むこと	a: 地図やポスター、ホームページのから情報を読み取りながら、日常的な話題に関する文章を読んで概要を捉える技能を身につけている。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 自分の意志や意図を伝えたり、相手の気持ちを確認する表現を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 否定・強調や倒置を使い、必要な書く技能を身に付けている。 b: 否定・強調や倒置を使い、簡単な語句や文を用いて書いている。 c: 否定・強調や倒置を使い、簡単な語句や文を用いて書こうとしている。	授業内発表
		話すこと （やり取り）	a: 否定・強調や倒置の使い方や意味を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学 期	Lesson 15 挿入・省略・同格 Lesson 16 無生物主語・名詞構文	聞くこと	a: 意図や提案、勧誘を表す表現を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、視覚情報を参考にしながら、理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 地図やポスター、ホームページのから情報を読み取りながら、日常的な話題に関する文章を読んで概要を捉える技能を身につけている。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）に関する地図や画像を見ながら、相手の意図を理解しようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 自分の意志や意図を伝え、相手の気持ちを確認する表現を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて話している。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 自分の意志や意図を上手にまとめ、相手の気持ちを確認する表現を理解して書いている。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて書こうとしている。	授業内発表
		話すこと （やり取り）	a: 挿入・省略・同格、無生物主語や名詞構文の使い方や意味を理解している。 b: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて書いている。 c: 日常的な話題（「旅行・観光」や「趣味・関心」「将来・進路」など）について、基本的な語句や文を用いて書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
2 学 期	中間考査			
		聞くこと	a: 話法や接続詞の理解をもとに、人やものを描写する内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、視覚情報も参考にしながら理解している。 c: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、視覚情報も参考にしながら理解しようとしている。	定期考査 （リスニング）

	Lesson 17 話法 Lesson 18 接続詞	読むこと	a: 話法や接続詞の働きの理解をもとに、英文の内容を読み取る技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について書かれた文章を読んで、文の構造を理解した上で概要を捉えている。 c: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について書かれた文章を読んで、文の構造を理解した上で概要を捉えようとしている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、話している。 c: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、話そうとしている。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 人物について描写する表現を理解している。 b: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、書こうとしている。 c: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、書こうとしている。	授業内発表
		話すこと （やり取り）	a: 話法や接続詞の働きやきまりを理解している b: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、まとまりある文章を書くことができる。 c: 社会的な話題（「スポーツ・健康」や「メディア・コミュニケーション」など）について、簡単な文や語句に動名詞や分詞を用いて、まとまりある文章を書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
	Lesson 19 前置詞 Lesson 20 代名詞	聞くこと	a: 前置詞や代名詞の基本的な理解をもとに、社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について話された内容を捉える技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、話された内容を聞き、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えようとしている。	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 前置詞や代名詞の意味や働きなどの理解をもとに、英文の内容を読み取ることができる。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、書かれた内容を読み、視覚情報と併せて必要な情報、概要、要点を捉えている。	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 前置詞や代名詞などを用いた表現を理解している。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、自分の考えや気持ちについて、簡単な語句や文を用いて伝えることができる。	スピーキング テスト
		書くこと	a: 前置詞や代名詞を用いて、自分の考えやその理由などを論理的に書く技能を身につけている。 b: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、簡単な文や語句に関係詞や比較、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書くことができる。 c: 社会的な話題（「文化」や「国際問題」「社会問題」など）について、簡単な文や語句に関係詞や比較、仮定法を用いて、自分の考えやその理由などをまとまりのある文章で書こうとしている。	定期考査 （ライティング）
		話すこと （やり取	a. 社会性のある内容について自分の意見が言える。 b. 社会性のある内容について論理的な意見が言える。	ペアワーク 教員とやりとり

		り）	c. 社会性のある内容について、わかりやすく発表しようとしている。	
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度